

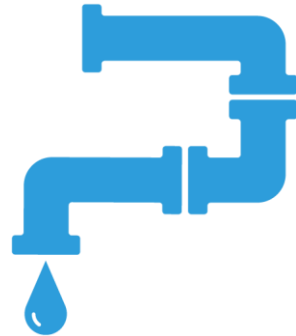
プロジェクト成果報告書

マリ北部 平和と社会安定のための緊急給水プロジェクト



85,000 人

裨益者の数



6 つ

新たに設置された
水供給システム



888 m³

1日あたりの水生産量



プロジェクトの目的

このプロジェクトの目的は、安全な水へのアクセスを向上させるとともに、地元住民の水に対する紛争を緩和し、地域の平和と社会の安定に貢献することです。

プロジェクト実施の背景

マリの北部地域では、継続している紛争によって、支援が届きづらい状態になっており、地元住民の人間の基本的ニーズ、特に安全な飲料水へのアクセスが非常に限られています。そのため、マリの北部地域においては、給水システムの改善が喫緊の課題でした。

プロジェクトの内容

- 深井戸の掘削（Gao 市 4 基、Ansongo 市 2 基）
- 水取り場の増設（Gao 市 5 箇所、Ansongo 市 5 箇所）
- 既存の水道システムとの接続とネットワークの拡張。
- 地域社会の給水施設管理に関する人材養成

完成した給水施設の引き渡し式（ガオ市、2017年3月8日）



PHOTO BY UNOPS

2017年3月8日、マリ国ガオ州ガオ市にて、日本政府の支援によって UNOPS が実施した給水施設の引き渡し式が行われました。式典には、ガオ市の市長や村の代表たち、水道公社の代表をはじめ、プロジェクト関係者が多数集まり、200人を超える地域の住民の方々が集まりました。式典では、地域を代表する人々から、UNOPS によるプロジェクトの実施や日本政府の支援に対して感謝の言葉が述べられました。



PHOTO BY UNOPS



PHOTO BY UNOPS



PHOTO BY UNOPS